

# 祭ばやし

第85号  
盛夏号

令和元年7月1日発行  
https://iful-jikeikai.com/



新元号  
始まりました!

表紙の掛け軸は胡永華先生より、愛知慈恵会に贈呈された物です。(胡先生のプロフィールは8面参照してください)  
麗しき日本、そして調和をという心を大切に、これからも愛知慈恵会は頑張っていきます。

## 第85号 目次

- ◆「愛知慈恵会30年の歩み」その1 .....2,3
- ◆「愛知慈恵会30年の歩み」その2 .....4,5
- ◆デサービス便り .....6
- ◆ボランティア中川さん30年間ありがとう .....7
- ◆根羽村植樹祭 .....7
- ◆胡永華先生プロフィール .....8



# 愛知慈恵会 30年の歩み

その1

上半期(平成元年から平成18年まで)

○平成18年4月22日

第17回「みどりの愛護」のつどいに参加された皇太子さまが、高齢者福祉施設「秋の里」をご視察。入居されている皆さんが、歌や体操を披露して歓迎しました。



○平成17年4月1日

新和楽荘が開所しました。画伯平林喜市様より9点の絵画をご恵贈いただきました。

○同年4月26日

開所記念の植樹祭を行いました。

○同年5月14日

画伯平林喜市様へ絵画寄贈の感謝状の贈呈式を執り行いました。



○平成7年1月17日

阪神・淡路大震災発生。1月26日阪神・淡路大震災被災地救援活動として、第一次ボランティア隊を派遣しました。以降平成8年3月10日迄の間に第五次ボランティア隊まで派遣しました。同年8月23日厚生大臣よりボランティアの活動に対する感謝状をいただきました。

○平成6年6月1日  
愛知慈恵会の機関紙「祭ばやし」創刊号が発行されました。



▲1期生の実習風景



▲秋の里・まぐろの陣流おろし



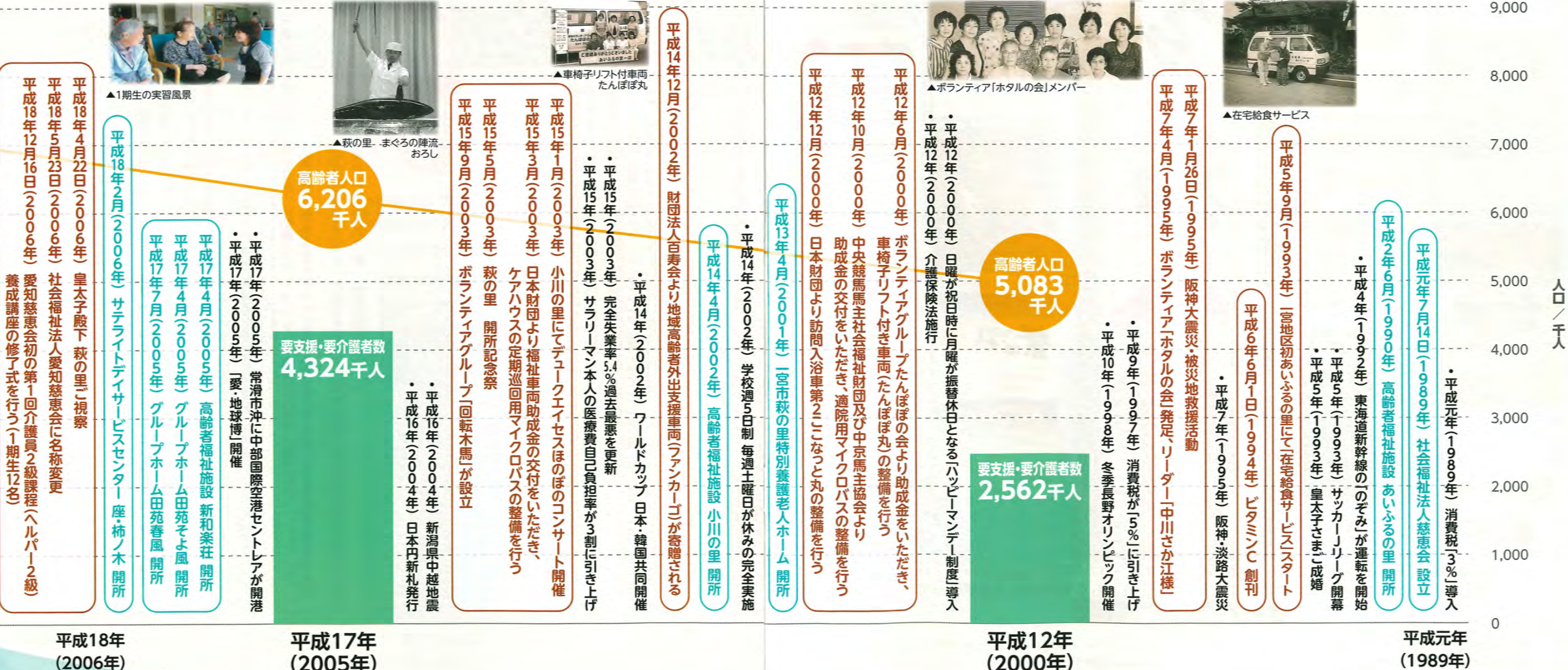
▲車椅子リフト付車両 たんぼぼ丸



▲ボランティア「ホテルの会」メンバー



▲在宅給食サービス



平成18年4月22日(2006年) 皇太子殿下「秋の里」視察  
平成18年5月23日(2006年) 社会福祉法人愛知慈恵会に名称変更  
平成18年12月16日(2006年) 愛知慈恵会初の第1回介護員2級課程ヘルパー2級養成講座の修了式を行う(1期生12名)

平成18年2月(2006年) サテライトサービスセンター座・柿ノ木開所

平成17年4月(2005年) 高齢者福祉施設「新和楽荘」開所  
平成17年4月(2005年) グループホーム「田苑そよ風」開所  
平成17年7月(2005年) グループホーム「田苑香風」開所

平成17年(2005年) 常滑市沖に中部国際空港セントレアが開港  
平成17年(2005年) 「愛・地球博」開催

平成16年(2004年) 新潟県中越地震  
平成16年(2004年) 日本円新札発行

平成15年(2003年) 秋の里 開所記念祭  
平成15年9月(2003年) ボランティアグループ「回転木馬」が設立

平成15年1月(2003年) 小川の里にて「デュークエイセス」のぼのコンサート開催  
平成15年3月(2003年) 日本財団より福祉車両助成金の交付をいただき、ケアハウスの定期巡回用マイクロバスの整備を行う

平成15年(2003年) 完全失業率5.4%過去最悪を更新  
平成15年(2003年) サラリーマン本人の医療費自己負担率が3割に引き上げ

平成14年(2002年) ワールドカップ 日本・韓国共同開催  
平成14年(2002年) 学校週5日制 毎週土曜日が休みの完全実施

平成14年4月(2002年) 高齢者福祉施設「小川の里」開所

平成14年12月(2002年) 財団法人百寿会より地域高齢者外出支援車両(ファンカーゴ)が寄贈される

平成13年4月(2001年) 「宮市秋の里」特別養護老人ホーム開所

平成12年10月(2000年) 中央競馬馬主社会福祉財団及び中京馬主協会より助成金の交付をいただき、適院用マイクロバスの整備を行う  
平成12年12月(2000年) 日本財団より訪問入浴車第2号「こなつと丸」の整備を行う

平成12年(2000年) 日曜が祝日時に月曜が振替休日となる「ハッピーマンデー」制度導入  
平成12年(2000年) 介護保険法施行

平成12年6月(2000年) ボランティアグループ「たんぼぼの会」より助成金をいただき、車椅子リフト付車両「たんぼぼ丸」の整備を行う  
平成12年6月(2000年) ボランティアグループ「たんぼぼの会」より助成金をいただき、車椅子リフト付車両「たんぼぼ丸」の整備を行う

平成10年(1998年) 消費税が5%に引き上げ  
平成9年(1997年) 消費税が5%に引き上げ

平成7年1月26日(1995年) 阪神大震災・被災地救援活動  
平成7年4月(1995年) ボランティア「ホテルの会」発足、リーダー「中川さか江様」

平成6年6月1日(1994年) 「ビタミンC」創刊

平成5年9月(1993年) 「宮地区初あいの里」にて「在宅給食サービス」スタート

平成4年(1992年) 東海道新幹線の「のぞみ」が運転を開始  
平成5年(1993年) サッカーJリーグ開幕  
平成5年(1993年) 皇太子さまご成婚

平成2年6月(1990年) 高齢者福祉施設「あいの里」開所

平成元年7月14日(1989年) 社会福祉法人慈恵会設立  
平成元年(1989年) 消費税「3%」導入

【 高齢者人口・要支援・要介護者数の推移 】

● 高齢者人口  
■ 要支援・要介護者数





# 愛知慈恵会 30年の歩み

## その2

### 下半期(平成19年から平成31年まで)

#### ○平成30年7月21日

風の苑 マグノリアにて開所10周年の感謝祭を開催しました。当日フラダンス慰問の方々によるフラダンスを鑑賞しました。



以前からフラダンスを習っていた男性スタッフ2名が登場すると会場のファミリー、ご家族皆さん大爆笑されていました。

#### ○平成28年5月29日

西御堂の里 三笠 初めての開所記念祭。フラダンスショーや屋台の食事を楽しみました。



#### ○平成24年

NHKスペシャルドラマ「家で死ぬこと」の撮影にスタッフが参加させていただきました。「瀬音さくら山荘」や「マグノリア」が撮影のロケ現場になりました。



#### ○平成23年12月26日

小川の里開設10周年記念行事「日野原重明先生百寿記念」特別講演会をおこないました。また食の研究者 医学博士 服部幸應先生も来所され食育について講演してくださいました。

これからも愛知慈恵会は、時代とともに駆け抜けていきます！



▲消防音楽隊 演奏会



▲おでかけ広場



▲桜井風



▲秋の里 蓄音器演奏会



▲春駒

平成29年4月15日(2017年) 西御堂の里三笠にて「宮地域支援活動の環」としておでかけ広場開始

平成29年9月12日(2017年) 風の苑 マグノリアにて「宮消防音楽隊による演奏会開催

平成30年4月22日(2018年) 元日本コロムビアレコード株式会社の重役 佐藤史門様による「昭和歌謡のレコード鑑賞会」を開催

平成30年7月21日(2018年) 風の苑 マグノリアにて開所10周年の感謝祭を開催

平成30年12月(2018年) 愛知慈恵会初の外国人(ベトナム)人技能実習生の受け入れを開始する

平成27年4月(2015年) 介護老人福祉施設 西御堂の里三笠 開所

平成27年3月(2015年) 根羽村高齢者福祉施設 ねばねの里 なごみ 開所

平成27年4月(2015年) 介護老人福祉施設 西御堂の里三笠 開所

平成27年4月(2015年) 介護保険法が改正(特養入所条件が要介護3以上となる)

平成28年(2016年) 伊勢志摩サミット開催

平成28年(2016年) 65歳以上が総人口の4分の1超え

平成27年3月(2015年) 根羽村高齢者福祉施設 ねばねの里 なごみ 開所

平成27年4月(2015年) 介護老人福祉施設 西御堂の里三笠 開所

15年間で  
要支援・要介護者数が  
約2.5倍増加

要支援・要介護者数  
6,203千人

平成25年(2013年) 日本人の女性平均寿命が世界1位になる

平成25年(2013年) 全国の100歳以上が過去最多の5万4000人余

平成26年(2014年) 消費税が「8%」に引き上げ

平成26年7月(2014年) あいふるの里 開所25周年

平成23年(2011年) サッカーなどで「JAPAN」がワールドカップ初優勝

平成23年10月5日(2011年) 新和楽荘と三宮市立中島小学校(3年生)との合同運動会を開催

平成23年12月26日(2011年) 小川の里主催「服部幸應先生 特別講演会&ファミリーコンサート」を南信州根羽村小中学校体育館で開催

平成24年12月(2012年) 101歳現役ドクター「日野原重明先生」の特別講演会、開催

平成23年5月29日(2011年) 秋の里10周年記念行事として、金沢蓄音器館館長 八日市屋典之様による蓄音器の演奏会を開催

平成23年(2011年) 栗林静江先生による創作キルト展

平成23年(2011年) 東日本大震災

平成22年5月(2010年) あいふるの里 開所20周年記念祭

平成22年8月18日(2010年) 小川の里にて愛知県遊技場商品販売加工連合会様のご支援により、平成22年度あいせーなファミリータウン事業(安城・桜井風文化継承活動)をDVD化し、地域の学校に寄贈

平成23年1月(2011年) 栗林静江先生による創作キルト展

平成22年1月1日(2010年) 荻町春駒保存会様による新春祝賀の春駒を披露

平成22年(2010年) 日本年金機構が発足

平成21年(2009年) 高齢ドライバーの免許更新で認知機能検査を義務付け開始

平成21年(2009年) 裁判員制度スタート

平成21年(2009年) 要支援・要介護者数 5,063千人

10年間で  
高齢者人口が  
約1.5倍増加

平成21年8月23日(2009年) 愛知県ファミリーフレンドリー企業における取り組みとして「第一回親と子のふれあいサマイベント」を開催。大人20名、子ども26名の計46名が参加

平成21年3月(2009年) 小規模多機能型居宅介護施設 あかねぞら 大黒・恵比須 開所

平成20年9月5日(2008年) 愛知県よりファミリーフレンドリー企業の指定通知を受ける

平成20年4月(2008年) 地域密着型特別養護老人ホーム 瀬音さくら山荘 開所

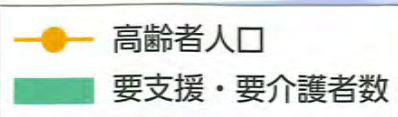
平成20年7月(2008年) 地域密着型特別養護老人ホーム 風の苑 マグノリア 開所

平成19年(2007年) 郵政民営化

平成20年(2008年) リーマンショック

平成19年(2007年) 郵政民営化

### 【高齢者人口・要支援・要介護者数の推移】





# ボランティア中川さん30年間ありがとう

30年間ボランティアとして活躍されました。〈ほたるの会〉のリーダーとしてデイサービスから特養まで、ご利用者の友人的存在でありスタッフ一同の母親的存在でした。  
今回はそんなスーパーボランティア、中川さか江さんをご紹介します。

令和元年5月31日(金)、愛知慈恵会の「始まりの一人」と呼ぶべき方が、ご利用者やスタッフ一同に惜しまれつつもボランティア活動の第一線を退かれる事となりました。その方の名前は、中川さか江さん。  
愛知慈恵会の黎明期より30年に亘り、法人第1号施設である「特別養護老人ホーム あいふるの里」において、多くのご利用者やスタッフの生き様として同施設の歴史を見守ってきていただきました。  
元々ご主人が民生委員を務めてきていたことが御縁となり、現相談役(谷川和子)からお声を掛けられ、愛知慈恵会発足の時に参加されました。  
プライベートでは多岐に及ぶ趣味をお持ちであり、それを活かしたボランティア活動にご尽力されました。お茶にお花として洋裁と、施設に於いて日常生活や行事、見栄えに潤いを与える要素に多大な貢献をしてくださりました。  
特に洋裁については、デザイナーを目指されていたということもあり、配食サービスで使う信玄袋をはじめ、ご利用者の生活用品を作られてきました。生花を持参して下さりいつもきれいに手入れをされていました。今も詠まれている川柳ではユニークな作品などを新聞へ投稿なさっています。  
ボランティアを始められた当初から、ストイックさとリーダーシップで皆さんをグイグイと引っ張っていただきました。介護保険法施行前より100何件にも及ぶ規模の配食サービス、デイサービスの入浴での着脱、そして行事食の献立を率先して考えるなど我々スタッフを唸らせていました。

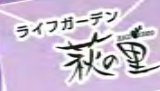
介護保険法施行後も、その行動力は衰えることを知らず、デイサービスの泊旅行やお祭りの行事にも参加され、皆に声を掛ければ皆が応じるというカリスマ性を遺憾なく発揮されていました。

今後もボランティアとしての活動は大幅に少なくなりますが、毎週火曜日の午後は、ミシンを用いて裁縫関連のお手伝いにお越しいただけるとの事です。

今まで本当に長い間、お疲れさまでございました。そして大変ありがとうございました。スタッフ一同、心より感謝申し上げます。

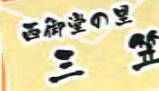


# デイサービス便り Vol. 17



## ～枝垂桜の中で～

日本の春にはやはり桜は欠かせません。開花宣言が発表された後、花寒い日が続きましたが、ご利用者に満開の桜を楽しんでいただきました。例年は車窓からの見学ですが、今年は、デイサービスから車で10分ほどのお寺の境内の枝垂桜の花見に出かけました。  
満開の桜の中でおやつ(桜餅)を食べながら、「綺麗だね」「桜餅、美味しいね」といつもとは違う笑顔がみられました。



## 機能訓練 ～階段昇降、方向転換～

デイサービス事業所では昇降練習用階段で、昇降訓練、手すりを使った立ち上がり訓練を行っています。段差でのつまずき、転倒がないよう訓練しています。  
昇降練習用階段の反対側で縦の手すりを使って、方向転換の訓練を行っています。トイレの移乗時・椅子への移乗時一人で行えるよう訓練しています。



## フォークダンスで今日も生き生き

5月13日(月)、フォークダンスサークルの皆さんがいらっしやいました。

色鮮やかなドレスにとても可愛い靴で思わず皆さんから「ワ～可愛い!」と歓声が上がりました。普段からリハビリで鍛えた足腰を生かしてご利用者やスタッフも参加し、楽しい時間を過ごしました。「今日も1日すごく楽しかった」と笑顔と拍手で充実した最高の日を過ごす事ができました。



## 挑戦します機能訓練

新たな先生が加わり、雰囲気を変えてリハビリやレクリエーションに取り組んでいただいています。一例として、今現在の課題「箸による豆つかみ」に挑戦しました。最初こそ滑りやすい豆に苦戦し65秒でしたが、何度も繰り返し鍛錬を積んで3ヶ月後にはペースアップを達成。記録は43秒と短縮されました。豆の種類を変えたり箸自体を滑り易い物へと変えて新たな挑戦も進めています。もう一例は8mのS字を歩いていく「S字歩行訓練」に挑戦中。6ヶ月前時点での記録は13.6秒。爪先が残らない様に細かな筋トレを実施。歩行能力に改善が見られるようになり、現在は8.4秒で課題を終了されました。日頃からのリハビリやレクリエーションによって機能改善を目指し、スタッフと共に取り組んでいます。



## 根羽村植樹祭に参加してきました。

「第67回結婚記念植樹祭・令和元年度根羽村植樹祭」が5月18日(土)に開催されました。当日は天候にも恵まれ、絶好の植樹日和となりました。

根羽村植樹祭の歴史は古く、今年で67回目を迎え、昭和27年から「結婚記念植樹祭」として始まり、平成18年頃に県の植樹事業が行われたことを契機に、現在の「結婚記念植樹祭」と村の植樹事業の「根羽村植樹祭」が併せて行われる形態になったそうです。時代と共に植樹の木も、杉やヒノキから現在のツツジに様変わりしています。



愛知慈恵会からは、ベトナム技能実習生と各施設(小川の里・あいふるの里・萩の里・西御堂の里 三笠)の新入社員も参加し、根羽村長より励ましのお言葉をいただきました。

ねばねの里「なごみ」の向かいにある、ネパールにて式典を行い、その後皆さんで山へ登り、ツツジの木を植えました。ベトナム技能実習生や新入社員の皆さんは、若さと元気で熱心に鎌を持って植樹活動を行いました。しっかり根付いて、また来年の春にはきれいな花を咲かせてくれることを期待しています。



その後、根羽村グリーンハウス森沢に場所を移動し全員で協力して昼食のカレー作りを行い、美味しくいただきました。皆さん久しぶりに会うことができ、とても楽しいひと時を過ごしていました。根羽村植樹祭関係の皆様、大変お世話になりました。



## 春の香りにさそわれて

桜が咲く季節が到来! ということで四月下旬にご利用者とお花見にでかけました。

小川の里の近くに咲いていた満開の桜に皆さん感動! 「桜を近くで見たのは久しぶり」「こんな近くに咲いているのね」と、とても喜ばれ桜満開、笑顔も満開! 桜との記念撮影もばっちり決まっています!



## 天気よし、景色よし!

標高1000mを越える根羽村「なごみ」でも暖かい... というより暑い日が続くようになりました(^\_^;) 天気のよい日は、皆で外へ出て軒下で涼みながら職員の弾くギターに合わせて懐メロ、唱歌などを歌っています。歌に合わせて体操も♪ 陽気が良いせいか皆さん、笑顔が素敵です(\*^▽^\*)







## 胡永華先生プロフィール

上海中国書道院海外院士。  
 幼年よりその卓越した技能で、20代で上海書道家協会にて入選、若干30歳にして、中国書道家協会会員に選ばれた。  
 上海青年書道家協会の副会長を務め、注目を集めた。  
 25年前来日、中日文化センターの講師として活躍しながら、毎年、日中書画交流展を開催し、三越画廊、大丸百貨店等個展を開く。  
 上海人民美術出版社から作品集が出版され、中国華僑歴史博物館等、各美術館に作品が收藏されており、現代中国書家の中でも評価の高い一人である。  
 中国国家博物館に入展し、日本産経国際書展（国際賞）など日中両国から数々の受賞を受け、現在、日中書画篆刻交流会の会長、名古屋市観光文化交流特命大使を務めている。

## 編集後記

元号が、「平成」から「令和」と変わり、新元号初の「祭ばやし」が完成しました。日頃、皆様からのお力添えもあり、愛知慈恵会は今年で30周年を迎える事ができました。新元号である令和の由来である調和という心を全スタッフが大切に、これからも地域の皆様に愛される法人スタッフとして精進して参ります。



祭ばやし 編集長 Y・N

施設毎の詳細情報やイベント情報・  
 研修実施状況を随時更新中です。  
 皆様、是非ご覧ください！！

<https://iful-jikeikai.com/>

ご利用者もスタッフも  
 笑顔あふれる空間を  
 つくり続けたい

社会福祉法人 愛知慈恵会



あいがいっぱい  〒491-0115 一宮市浅井町西海戸字余隆寺45-1 TEL.0586-78-8441 FAX.0586-78-8485	横丁のデイサービスセンター <b>産・柿ノ木</b> 〒491-0115 一宮市浅井町西海戸字小山65-1 TEL.0586-78-2171 FAX.0586-78-2172	ライフガーデン <b>萩の里</b> 〒491-0363 一宮市萩原町東宮重字蓮原36-1 TEL.0586-68-7311 FAX.0586-68-5826	遊び・遊び・喜び <b>田苑そよ風</b> 〒491-0363 一宮市萩原町東宮重字蓮原24-1 TEL.0586-67-2611 FAX.0586-68-5799	風の苑 <b>マゲノリア</b> 〒491-0051 一宮市今伊勢町馬寄字東瀬古55-1 TEL.0586-47-6811 FAX.0586-47-6812	ひだまりの詩 <b>新和楽荘</b> 〒491-0363 一宮市萩原町東宮重字蓮原24-1 TEL.0586-67-2311 FAX.0586-68-7337	西御堂の里 <b>三笠</b> 〒491-0365 一宮市萩原町西御堂字虫祭1-1 TEL.0586-67-2430 FAX.0586-69-6491
こほるびより  〒444-1162 安城市小川町三ツ塚1-1 TEL.0566-73-7011 FAX.0566-73-7010	春のかほり <b>田苑春風</b> 〒444-1162 安城市小川町三ツ塚1-1 TEL.0566-99-6514 FAX.0566-99-6524	あかねぞら <b>大黒・恵比須</b> 〒444-1213 安城市東端町山ノ神115-1 TEL.0566-48-8111 FAX.0566-48-8110	白川郷 日本一小さな特養 <b>瀬音 さくら山荘</b> 〒501-5503 岐阜県大野郡白川村長瀬字小保木755-1 TEL.05769-5-2141 FAX.05769-5-2170	大白川温泉デイサービスセンター <b>しゃくなげ荘</b> 〒501-5506 岐阜県大野郡白川村御母衣316-22 TEL.05769-5-2217 FAX.05769-5-2269	南信州 <b>ねばねの里 なごみ</b> 〒395-0701 長野県下伊那郡根羽村3015-362 TEL.0265-49-2022 FAX.0265-49-2023	SINCE1989 <b>法人本部事務所</b> 〒491-0365 一宮市萩原町西御堂字虫祭1-1 TEL.0586-69-4811 FAX.0586-69-4812

社会福祉法人 愛知慈恵会  
 高齢者福祉施設 新和楽荘  
 養護老人ホーム 新和楽荘  
 一宮市萩原町東宮重字蓮原24-1  
 〒491-0363 TEL 0586-67-2311



愛知県ファミリー・フレンドリー企業

## スタッフ募集中

只今スタッフを募集しております!!

■お問い合わせ  
 あいふるの里 TEL: 0586-78-8441 (総務)  
 瀬音さくら山荘 TEL: 05769-5-2141 (総務)  
 萩の里 TEL: 0586-68-7311 (総務)  
 風の苑 マゲノリア TEL: 0586-47-6811 (総務)  
 小川の里 TEL: 0566-73-7011 (総務)  
 ねばねの里「なごみ」 TEL: 0265-49-2022 (総務)  
 新和楽荘 TEL: 0586-67-2311 (総務)  
 西御堂の里 三笠 TEL: 0586-67-2430 (総務)

介護スタッフ  
 看護スタッフ  
 ホームヘルパー  
 夜勤スタッフ



■詳しくはホームページ

愛知慈恵会 検索 GO!!

<https://iful-jikeikai.com/>